

平成21年度 財団法人日本体育協会公認  
指導員養成講習会 専門科目（バレーボール競技）開催要項

1. 目 的  
地域において、スポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ技術や一般的な身体活動の指導を行う指導者の養成と県内バレーボールの普及及びレベルの向上を図ることを目的とする。
2. 主 催 財団法人 日本体育協会  
財団法人 日本バレーボール協会
3. 主 管 財団法人 山形県体育協会  
山形県バレーボール協会
4. 後 援 文部科学省  
山形県教育委員会
5. 開催期日 平成21年7月18日（土）19日（日）20日（月）  
9月19日（土）20日（日）21日（月）  
受付：7月19日午前9時15分～
6. 会 場 山形市江南体育館 山形市江南1-1-27  
山形市総合スポーツセンター 山形市落合町1番地
7. 受講資格 (1) 平成21年度、(財)日本バレーボール協会に加盟し、山形県バレーボール協会に登録したチームに所属する将来バレーボールの指導者を希望する者。  
(2) 4月1日現在で満年齢18歳以上の者。  
(3) 受講者数は、50名程度とする。
8. 受講料 14,700円を開催当日、受付で納入すること。
9. 経 費 経費は、自己負担とする
10. 申込方法 所定の用紙（受講申込書及び参加申込書）により、下記へ申し込むこと  
990-0002 山形市高原町865-6  
大 宮 彰
11. 申込締切 平成21年6月10日（火）
12. 講 師 (財)日本バレーボール協会公認講師及び山形県バレーボール協会指導員が担当する。

受講内容

		集合	その他	計
基本理論	◎日本のバレーボールの現状と今後のバレーボールの展開	0 H	2 H	2 H
	◎バレーボール及びソフトバレーの初心者導入法	2 H		2 H
	◎バレーボールの技術論（基本）	2 H		2 H
	◎6・9人制のルール	2 H		2 H
実技実習	◎体力測定実習	0 H	2 H	2 H
	◎バレーボールに必要な体力トレーニング	4 H		4 H
	◎基本のフォーメーション（6・9人制）	4 H		4 H
	◎基本技術実習（攻撃）	3 H		3 H
	◎基本技術実習（守備）	3 H		3 H
	◎練習における管理及び組織化	0 H	2 H	2 H
	◎ボールコントロール及び指導法	2 H		2 H
	◎救急法実習	2 H		2 H
◎マッサージ実習	0 H	2 H	2 H	
指導実習	◎ウォーミングアップとクーリングダウン実習	1 H		1 H
	◎基本技術（攻撃・守備）の指導実習	3 H		3 H
	◎バレーボール及びソフトバレーの初心者指導実習	0 H	2 H	2 H
	◎練習計画の立案	2 H		2 H
		30 H	10 H	40 H

13. 持ち物 筆記用具、体育着・体育館用の靴、バレーボール指導員教本。  
 なお、指導員教本は、購入希望者には当日会場で代金と引き換えにお渡しします。（指導員教本2，100円）

15. 検定・審査 講習に基づく検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。  
 (1) 共通科目における検定は通信課題による判定とする。  
 (2) 専門科目における検定は技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、(財)日本バレーボール協会指導普及委員会において審査する。  
 (3) 共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認指導員養成コース修了者」として認める。

16. 認定及び登録 共通科目及び専門科目の検定に合格した者に「合格証」を発行し、その後指導者登録の手続きを完了した者を、財団法人日本体育協会公認指導員として「認定証」及び「登録証」を交付する。資格の有効期限は、4年間とする。ただし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限内に、財団法人日本体育協会あるいは財団法人日本バレーボール協会の定める研修を受けなければならない。なお、登録料は別に定める。

15. その他1. 受講者は、原則として、と同一年度内に共通科目（通信講座）、専門科目を履修することとする。

2. 受講有効期限は、受講開始年度を含め4年間とする。

2. 参加申込みが受理された後、やむを得ず欠席する場合は、次へ事前に連絡すること。

山形県バレーボール協会

指導普及委員会 担当 大宮 彰

携帯090-4888-6834